

新潟県知事選結果

社説
比較

再稼働に慎重だった泉田前知事の路線継承を訴えた米山氏が、自公推薦の森氏を破って当選

読売新聞

新潟県知事選 柏崎再稼働は冷静に議論せよ

10月17日社説

東電は

県民の信頼回復と、再稼働への不安の軽減に向けて、一層努力せねばならない。

米山氏は

福島事故の検証も大切だが、既に政府の事故調査などを経て原発の安全基準は強化されている。専門的知見を踏まえ、再稼働の是非を判断する権限は原子力規制委にある。米山氏はその見解を尊重すべきだろう。

902万部

産経新聞

新潟新知事は「脱原発」脱却を

10月17日主張

安倍首相は

国政と県政の調和点を探る努力が必要だ

米山氏は

投票の相当数が対立候補の森氏に投じられたことも忘れないでほしい。地球環境や国の将来、県の財政基盤の強化に、原子力発電が必要だと考える多くの人がいる。勝利におごり、そうした声に耳をふさげば、新潟県だけでなく日本の将来に影が差す。

158万部

日経新聞

原発の不安解消におお努力を

10月18日社説

国や東電は

地域住民の理解を得るための一層の努力が求められる。

米山氏は

安全確保を前提としつつ、現実的な対応を求めたい。緊急時に住民を避難させる防災計画作りや地域の経済や雇用を拡大する観点から原子力の役割を考えるのも自治体の責任といえる。国と協力しながら、こうした首長の責務を果たしてほしい。

273万部

新潟県知事選 原発不信を受け止めよ

10月17日社説

政権と東電は

選挙結果を真剣に受け止めるべきである。

民進党！

原発政策を改めて議論して**党の態度を明確に**しないと有権者には信頼されない。

309万部

新潟県知事選 原発への不安を示した

10月17日社説

政権は

新潟の民意と真摯に向き合うべきだ。
(中略) 住民の声に耳を傾けることは、
国政の責任者の務めである。

米山氏は

有言実行を肝に銘じ、
再稼働を目指す国や東電に毅然と向き合うことが
責務である。

658万部

民進党と原発 民意は見えているか

10月18日社説

民進党！

「脱原発」は本気なのか。
改めて党内で議論し、**姿勢を明確に**してもらいたい。

「新潟」野党勝利 再稼働反対の意思示す

10月17日社説

政権は

選挙で示された民意を真摯に受け止めるべきだ。
再稼働を既成事実化してはならない。

民進党！

軸足が定まっていないことを露呈した。
猛省して今後の選挙戦略を練り直すべきである。

51万部

新潟新知事 国民的不信の代弁だ

10月18日社説

知事選の結果は、県民の不安や不信と言うよりも、
怒りに近い感情の表れなのではあるまいか。(中略)
そして“国策”による不祥事のつけ回しにさらされる電力消費者
に、共通する思いでもあるだろう。
新潟県民は、「国民」の代弁をしたのである。

最後に一言

久しぶりのいいニュースです。嬉しいニュースであることは間違いないんです。。。が、『再稼働に「慎重な」知事が誕生』で喜ばないといけないうところにこの問題の深さもあるように思います。『脱原発』知事が誕生したわけじゃないですからねえ。本当は「再稼働」は論外で、『脱原発』しなきゃいけないわけで、脱原発への道のりはスタートラインに立つ以前のウォーミングアップ？段階にあるということです。道のりは遠いなあ。。。